

二玄社『中国現代文学珠玉選 [小説3]』より

祝宴の後

沉櫻 著

生活は身体を縛る鎖のようであり、
また心に噛みついた **毒蛇** のようでもある。

「おい、もうすぐ顔が大理石の彫像になるぞ」
「どうしてそんなに料簡が狭いんだろうねえ」

「どういうつもりだ」、夫はそう言うと、全く気にかける
様子もなく別のことを始める。

茜華には孤独を好むところがあり、人づきあいというものをもともと嫌っていた。
いつもにぎやかな所にいればいるほど黙ってしまう。この夜は意外なことにたびた
び彼女の笑い声が聞こえ、まるで話し好きな、社交上手な人のように見えた。

そのとたん、茜華の胸に溢れていた情熱は色褪せ **冷** めていった。

中国の小説に興味がある方、本を読むのが好きな方、一緒に「読書会」をしませんか。

8/4 **土**

12:30~14:30

立命館孔子学院図書室

(立命館大学国際平和ミュージアム2階)

読書会

参加無料

講師：永井 英美 氏
(立命館孔子学院中国語講師)

読書会は原則隔月で偶数月に開催します。

中国の短編小説を日本語訳で読んで感想を語り合い、また作者について
学びます。(なるべく事前に該当月の作品を読んできてください。)

■テキスト・作品

現在、二玄社『中国現代文学珠玉選 [小説3]』所収の作品を順に読んで
います。テキスト購入費は参加者負担ですが、現在絶版となっております
ので、古書か、図書館などをご利用ください。また、開始30分以上前
にお越しくださいれば事務局で作品のコピーをお渡しすることもできます。

■お申込み方法

前日までに孔子学院事務局まで、電話、FAXもしくはメールでご連絡下さい。

お申込み・お問合せ先：立命館孔子学院 (立命館大学 国際平和ミュージアム2階)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 アカデメイア立命21内

TEL: 075-465-8426 FAX: 075-465-8429 Mail: koza@st.ritsumei.ac.jp <http://www.ritsumei.ac.jp/confucius/>

